

『孫育て講座～ステキな子育て応援団になりましょう♪～』全2回講座

主催：都筑区子育て支援センターポポラ

<第1回 棒田先生による講座>

開催日：2014年11月11日（火）9：45～11：15

会場：区役所機能訓練室

講師：NPO法人 孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子氏

今年度、都筑区では「孫育て講座」を2回講座として行いました。お孫さんのいる方を中心に27人のお申し込みがあり、年末のお忙しい中、1回目24人、2回目21人の方が参加。ご夫婦での参加の方も4組いらっしゃいました。今回は、地域別に5～6人のグループでテーブルを囲み、地域を意識した場づくりをしてみました。

第1回目の講座では、まず、お孫さんの年齢や趣味などを書き込めるカードに記入して、グループごとに自己紹介をしていただきました。地域が近いこともあり、和やかにお話が弾む中、講座がはじまりました。

講師から最近の子育て事情を盛り込みながら、なぜ今“孫育て”なのか、お話を伺いました。最近の親、特に母親のおかれている状況。

- ① 新生児医療の水準は世界一だが、子育て水準は遅れている。母親任せの子育て文化。
- ② 日本の社会が勉強をすること働くことが良いとしてきた。家のお手伝いは後回し→家事が苦手。小さな子にふれあう機会もなく母になる。家事と育児そして仕事の三重苦。
- ③ 効率よく利益をどう出すかを訓練してきた世界から、妊娠出産・子育ては時間の流れがゆっくり。一生懸命やることで評価・対価があった世界から、評価・対価がない生活。
→祖父母の時間の流れは、子どもにはあっている。

次に参加者から孫育ての悩みや不安の声を聞き、それに対する対応策を伝授してくださいました。頼まれごとも自身の体力と相談して無理をし過ぎない。断る勇気も大切。お金と時間は全て孫につき込まないなど。中でも印象的だったのは、反抗期の対応について。パパ、ママの余裕がなくなる時期であり子どもの逃げ場もなくなる。じいじ、ばあばと一緒にいる時のゆっくりとしたゆとりのある時間（ぐうたら時間）が大切と伝えていただきました。

なぜ今“孫育て”が重要で「祖父母の力」を必要とされているか、具体的なお話から学ぶことができました。「親は子育ての責任者、祖父母は孫と親のサポーター」孫育ての悩みや不安が解消された方も多かったのではないのでしょうか。



<第2回 手作りおもちゃの紹介と孫育てについてのおしゃべりタイム>

開催日：2014年12月2日（火）9：45～11：15

会場：区役所機能訓練室

講師：横浜市立茅ヶ崎南保育園 育児支援センター園 専任保育士 蛇ノ目 智恵美氏

第2回目の講座は、公立保育園の保育士を講師にお孫さんと一緒にあそべる手作りおもちゃを年齢別に紹介していただき、遊び方や小さな子がどんな反応を示すかお話してもらいました。次に講師が用意をした子どもの年齢別手作りおもちゃキットを各テーブルにセットして、参加者のお孫さんの年齢に合ったおもちゃをそれぞれ作ってみました。

0～1才向き がらがら…小さなペットボトルにビーズや豆を入れる。中のもので音が変わる。
コロコロ…ラップの芯にビニールテープをらせん状に貼る。お孫さんの目の前に
転がすとハイハイのきっかけになる。

1～2才向き ピョンピョンカエル…牛乳パックと輪ゴムで作成。ゴムの作用で跳ねる。
※講師はアレルギーのことを考え、牛乳ではないパックを用意していました。

2～3才向き ストロー入れ…布を張ったストローを作り、ペットボトルに入れたり出したり。



みなさん、お孫さんのことを思いながら楽しそうに且つ真剣に作っていらっしゃいました。

後半は、「お孫さんに接する上で大切にしていること」をグループで話し合いました。

「娘の子育てを尊重して、私のころはこうだったと言わないようにしています。」と心配りをされている方「初孫でまだ6カ月なのでただただ可愛くて」と目を細めていらっしゃる方、みなさんそれぞれの思いでお孫さんを大切に思い、慈しんでいらっしゃるようすがう伺えました。

最後に、お孫さんを大切に思う気持ちを地域に住む近所に祖父母のいない親子のためにも向けていただきたく、地域で参加できる活動を紹介させていただきました。

- ・都筑区子育て支援センターポポラで活躍するボランティア「ポポ☆メイト」
- ・横浜子育てサポートシステム 地域で子どもを預け預かる有償支え合い活動
- ・地域のサロン、公園あそび
- ・地域ケアプラザで行っている子育てサロン など

参加された方の中にすでに地域で活躍されているボランティアさんがいたので、お二人に活動の様子を紹介していただきました。その中で、空いた時間を地域の親子と過ごす楽しさや地域とつながることの大切さを話してくださいました。

《2回講座のアンケートから》

- ・楽しみながら孫の成長を見守りたいと思います。
- ・いろいろな悩み、いろいろな孫育てのお話が聞けて、本当に楽しかったです。
- ・おもちゃ作り、孫に渡した時の笑顔が楽しみです。
- ・手作りのおもちゃは参考になりました。「ぬくもり」がありますね。
- ・孫と一緒にこのオモチャで遊んでみたいと思います。
- ・社会とのつながり。ジジババの大切さ気付かされました。

いろいろな世代の方々が子育てに関わり、安心して子ども達が育っていける街になるよう、「ステキな子育て応援団」になっていただければ嬉しいです。

(都筑区子育て支援センターポポラ 長島)